

## ◆竜門ダム・税務署見学会【R6.3.27】

令和6年3月27日（水）に菊池税務署・竜門ダム見学会を開催しました。今回の見学会は、暫く疎遠となっていた「児童養護施設熊本天使園の子供たち」を招待しての開催でした。税務署見学では亀山係長の租税教室を受講し、その後、税務署を見学させて頂きました。竜門ダムでは、ダムの果たしている役割を学び、ダム内を見学するなど子供たちにとって貴重な経験でした。見学会終了後、待ちに待ったBBQと税金クイズなどを行い参加した子供たちは楽しいひと時を過ごしました。



亀山係長の説明に聴き入る児童達



菊池税務署にて集合写真



竜門ダムの外観



施設内見学（ダム内の見学は約30分）

### ●ダムの役割・・・洪水調節、河川環境の保全、かんがい用水の補給、都市用水の補給、

竜門ダムは、菊池川水系の洪水調節施設の1つとして計画されたもので、ダム地点の計画高水流量540m<sup>3</sup>/sのうち440m<sup>3</sup>/sを調節して100m<sup>3</sup>/sを放流することにより、下流の迫間川及び菊池川沿川の洪水被害の防止、軽減を図る。また、渇水時に河川の良い自然環境を保全するために必要な水量を確保するなど、河川環境の改善を図る。竜門ダムを水源として土地改良事業が実施されている菊池川中流部の「菊池台地地区」（うてな、花房、合志の各台地）の農地約4,680haと、菊池川下流部の「玉名平野地区」の農地約1,380haの合計約6,060haの農地に対して、かんがい用水を補給する。有明海沿岸の熊本県荒尾・長洲地区及び福岡県大牟田地区に対して、工業用水を補給する。この工業用水は、製品や施設の冷却や洗浄等に幅広く用いられている。また、熊本県荒尾市及び福岡県大牟田市に対して、水道用水を補給している。



BBQで振る舞う青年部会員



熊本天使園の児童からお礼の挨拶